

第56回

沖縄県母子保健大会

日時：令和5年1月19日(木)

場所：沖縄小児保健センター3階ホール

主催 沖縄県・公益社団法人沖縄県小児保健協会

第56回 沖縄県母子保健大会開催要領

1 大会の趣旨

心身ともに健やかな親と子・明るい家庭・健全な地域社会の実現のために、県内の母子保健関係者が一堂に会し、諸課題についての理解を深め、なお一層の母子保健に対する相互の連携と意識を高める。

また、本事業の推進に功績のあった個人及び団体を表彰し、もって本県の母子保健事業の一層の推進を図る。

※第56回沖縄県母子保健大会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大を踏まえ、表彰式のみを行う

2 主 催

沖縄県・公益社団法人 沖縄県小児保健協会

3 期 日

令和5年1月19日(木)

4 会 場

沖縄小児保健センター（南風原町字新川 218-11 番地） TEL 098-963-8462

第56回 沖縄県母子保健大会表彰式

期 日 令和5年1月19日(木)
場 所 沖縄小児保健センター 3階ホール
受 付 13:30
開 会 14:00
閉 会 15:00
主 催 沖縄県・(公社)沖縄県小児保健協会

司会 沖縄県保健医療部地域保健課長 新里逸子

1 開会のあいさつ

沖縄県小児保健協会副会長

當間隆也

2 主催者のあいさつ

沖縄県知事

玉城デニー

沖縄県小児保健協会長

宮城雅也

3 表 彰

県知事表彰

大会長表彰

4 受賞者代表あいさつ

5 閉 会

第56回 沖縄県母子保健大会表彰

〈沖縄県知事表彰〉

しん かわ ただ ひこ
新 川 唯 彦 70歳 医師 那覇市

平成2年より琉球大学医学部附属病院等の中核病院にて勤務し、普通分娩をはじめ、ハイリスク分娩などを扱い、地域の産婦人科医療に貢献した。

平成6年、浦添海邦病院に院長として着任、平成18年豊見城中央病院に不妊センター長として着任し、数多くの分娩や不妊治療を扱い、地域の産婦人科医療及び生殖医療に尽力した。

平成24年に「やびく産婦人科・小児科」に副院長として勤務し、不妊治療を手掛ける傍ら、並行して分娩に立ち会うと共に婦人科健診、子宮がん健診等の早期発見、早期治療に貢献している。

平成5年から1年間、沖縄看護専門学校にて講師を務め、本県の母子保健事業の向上に尽力した。

くに よし あや こ
國 吉 綾 子 61歳 歯科医師 読谷村

昭和63年5月から平成3年6月まで弘中歯科矯正に勤務後、嘉手納町にみずがま歯科を開設、通算34年余にわたり地域住民の健康の保持・増進と母子歯科保健の向上に貢献している。

平成7年4月から1歳児・2歳児・3歳児歯科健診担当医として家族状況、既往歴、発達等をチェックし「生活習慣」及び「口腔内所見」からむし歯予防のポイントを絞り指導するとともに仕上げ磨き、フッ化物の使用について説明を行う等、母子歯科保健の向上に尽力している。

また、平成11年から保育園の嘱託医として保育士・保護者への講演会等を開催し、むし歯の発生要因、むし歯の全身への影響、子供の成長に合わせた歯みがきの仕方、口腔清掃の動機付け、丈夫な歯をつくるためのバランスのとれた食生活、不正咬合の説明をし、子どものむし歯は、子どもの養育に中心的役割を果たす養育者から唾液を介してむし歯菌が子どもの口腔内に伝播し定着する事、感染が最も起こりやすい生後19から31ヶ月を「感染の窓」と呼ばれている事の情報提供を行う等、小児の健全な成長発育及び母子歯科保健の向上に貢献している。

ぐ し はる み
具 志 春 美 61歳 助産師 那覇市

医療法人がじまるの会糸数病院で助産師、看護部長として永年勤務し、地域に親しまれる産科病院として、ローリスクの妊産婦から、ハイリスクの妊産婦支援に貢献し、自施設で助産師外来の体制整備、産後健診を開設し妊娠中から産後までの継続的な支援に尽力した。

ローリスク妊婦の分娩件数も多い施設の特色を生かし、実習施設として沖縄県内の助産師学生を積極的に受け入れ、看護部長として後輩育成に貢献した。

また、卒後教育として、助産師出向支援導入事業にもほぼ毎年、積極的に参加し、県内の助産師育成に尽力した。

沖縄県看護協会の助産師出向事業の評議委員、助産師職能委員会委員、沖縄県助産師会の勤務助産師部会委員を歴任し、組織活動に貢献した。

やま しろ はつ え
山 城 初 枝 72 歳 母子保健推進員 那覇市

平成 16 年から現在まで 18 年にわたり、那覇市首里地区管内の母子保健推進員として乳幼児健診未受診者訪問をはじめ、各種母子保健事業に協力し保健師との連携のもと地域の母子保健の推進に大きく貢献している。未受診者訪問においては、なかなか会えない世帯にも時間や曜日を変え、根気強く何度も訪問し、保健師からも頼もしい存在である。親子に接するときには母親の目線に合わせ話を聞き、育児の不安や悩みに寄り添い、暖かな声掛けと優しい人柄で安心感を与えている。また、後輩推進員がなじめるよう積極的に声をかけ、育成にも努め、真面目な人柄で他の推進員からの人望も厚い。

那覇市母子保健推進員協議会の理事や書記、会計と長い間、献身的に運営に携わっている。

おお しろ こ
大 城 シズ子 74 歳 母子保健推進員 糸満市

母子保健推進員として 19 年間、こんにちは赤ちゃん訪問事業や乳幼児健診の未受診者訪問等の活動を通して、子育て情報や健診の重要性を伝え、乳幼児家庭の健全な育成環境が育まれるよう、行政と住民のパイプ役となり地域の母子保健の向上に大きく貢献している。

また、出生率が高く、転入者の多い地区を担当し、相談内容が多様化する中、柔軟な対応で行政と連携を図りながら適切な支援を行い、過去には沖縄県母子保健推進員協議会の監事も務めるなど、後進の模範となっている。

さらに長年、PTA 活動、婦人会長、読み聞かせボランティア、地域ミニデイサービス協力員などの地域活動を通して培ってきた知識や経験を活かしながら、地域の健康増進及び福祉の向上に尽力している。

〈沖縄県母子保健大会長表彰〉

－個人の部－

まつ お しゅう いち
松 尾 周 一 69歳 医師 石垣市

杏林大学医学部卒業後、昭和55年より杏林大学産婦人科医局に入局し、画像診断班で活動。昭和59年、FAWNS産婦人科病院副院長として多摩地区での手術を行い、「遠藤幸三先生を囲む会（後の手術懇話会）」の世話人となり、産婦人科手術を研鑽、後輩の指導を行う。

平成15年に石垣かりゆし病院勤務にあたり、同院に産婦人科を新たに標榜し、八重山地域における産婦人科診療の体制整備に貢献した。また、年一回の女性セミナーを開催し、女性疾患に対する意識向上に努めた。八重山地区の子宮がん、乳がん検診を委託され、早期発見、治療の手助けをしている。

平成18年まつをレディースクリニック開業後は沖縄本島の専門病院と連携し、特に不妊治療希望の患者さんの利便を図っている。NPO法人Love Peer Price やいまの監事として思春期教育にも携わる。

うえ はら
上 原 かな 58歳 歯科医師 糸満市

平成2年8月にみなみ歯科を開業後、平成6年に上原歯科医院の勤務を経て、上原歯科医院の理事長として地域住民の健康の保持・増進に尽力するとともに母子歯科保健の向上に尽力している。

平成6年4月から糸満市の1歳6か月児健康診査、平成9年から3歳児健康診査に従事し、口腔清掃の仕方、生活習慣のアドバイスや口腔保健に関する情報提供を行い母子歯科保健の推進に貢献している。

また、平成4年から糸満市内7カ所の幼稚園・保育園の嘱託医として保護者や職員に幼児期の口腔内環境の重要性を認識させ、意識改革をはかるとともに口腔保健医療センターにおいて障害児の歯科保健の向上にも尽力した。

まえ さと まり こ
前 里 万里子 55歳 保健師 那覇市

那覇市保健師として20余年にわたり母子保健活動に尽力している。若年妊産婦支援台帳を作成し、個別支援に重点を置いた体制を整備した。また子どもの発達目安カードを作成し、研修等を企画するなど保健師の質の向上にも務めた。健診において気になる親子を対象とした事後教室の立ち上げにも尽力し、市の乳幼児発達支援体制を作った。さらに沖縄県小児保健協会乳幼児健康診査委員として、県の乳幼児健康診査体制づくりにも貢献した。児童福祉部署では、こんにちは赤ちゃん訪問や養育困難家庭等の支援に従事し、要保護児童対策地域協議会にも参加し、児童虐待防止対策に尽力した。

乳幼児発達支援について平成21年には市長賞を受賞、平成29年には児童虐待防止への尽力で部長賞を受賞し、さらに令和2年には再度市長賞を受賞している。

とう ま のり こ
當 間 紀 子 53歳 助産師 浦添市

臨床では妊産婦・新生児の保健指導、シャープ8000の相談事業を通し母子保健に尽力、疾患を持つ子どもの家族に寄り添えるよう人材育成に努力した。ハイリスク児のケアでは、国際ラクテーションコンサルタントの資格を取得、吸啜嚥下訓練、直接授乳を取り入れ超未熟児の母乳育児を推進した。医療的ケア児の自宅退院へ向け指導教材の作成、手技獲得の指導、関係職種と在宅支援協議・調整の体制を構築した。

教育では、公立から民間企業への出向研修の礎を築き、看護大学小児保健看護、別科助産専攻科の助産師教育にも関わり人材育成に貢献した。

公益社団法人日本看護協会の助産師職能委員、沖縄県助産師職能委員などを歴任、助産師へ情報発信を行い産科看護管理者の交流に尽力している。

ひやく な な お
百 名 奈 保 60歳 助産師 那覇市

助産師免許取得後、助産師として県内外の病院にて、分娩介助、妊産褥婦・新生児看護等を行う。平成6年より3年間、沖縄県中央保健所にて非常勤保健師として主に母子保健に携わる。平成9年から那覇市保健所の嘱託助産師として、乳幼児健康診査事業、母親学級、乳幼児学級を担当する。平成12年より思春期保健相談士の資格を生かし、保育園、小・中・高校、専門学校等で積極的に性教育講演を行いながら、新聞に思春期に関するコラムを3年間にわたり連載するなど、地域母子保健の啓蒙活動に貢献している。

平成22年に「助産院きらきら」を開設後は、妊産婦の保健指導、子育て相談、思春期・更年期相談等を開始し幅広く母子保健活動を行っている。

こ やま
小 山 みどり 59歳 歯科衛生士 南風原町

平成16年から現在まで、那覇市、糸満市、南風原町、西原町、北中城村、中城村、久米島町等にて、乳児一般健康診査、1歳6か月児健康診査、2歳児歯科健康診査、3歳児健康診査に従事。保育所では歯科保健指導に携わり、乳幼児の歯科保健向上に努める。平成24年から現在までは、県内産婦人科での妊婦向け歯周病予防事業や、子育て支援センターでの保護者向け歯周病予防と子どものお口の健康についての事業に従事し、むし歯や歯周病の正しい知識・予防啓発に努めている。乳歯の大切さを伝えることで、乳幼児の健やかな発育、成長を促し、県内の母子保健事業の向上に尽力している。

県内保育従事者へ向けて、フッ素洗口の研修会講師を行うなど地域活動にも積極的に尽力している。

みや ぎ のぶ こ
宮 城 伸 子 51歳 管理栄養士 国頭村

平成8年度に大宜味村役場に栄養士として採用され、現在に至るまでの約26年間に渡り、乳幼児健康診査、妊婦・離乳食教室等での住民相談の実施や母子保健推進員の育成に尽力し、村の母子保健向上に大きく貢献している。平成12年度からは、がんじゅうおおぎみ計画策定委員として各種計画で大きな役割を担っている。

行政栄養士として、同課内の保健師、事務職員の育成にも尽力。また、村内だけでなく、伊江村の行政栄養士の業務相談等を行ったり、学生実習を受け入れ、行政栄養士養成にも協力している。

その他、栄養士の専門性を活かし、生活習慣病予防（住民健診・保健指導、重症化予防教室の開催、食生活改善推進員の育成）、介護予防（栄養教室・相談）、保育所における栄養相談や献立作成を担っている。

い げい みちよ
伊 藝 美智代 57歳 母子保健推進員 金武町

15年目のベテラン母子保健推進員として活動している。長年の活動や経験から、推進員の資質向上、業務改善などについてのアドバイスを提案し、他の推進員の刺激となっている。

また、各種研修会への参加も多く、他の推進員の模範となるよう努力を惜しまない。母子推進員の立場のみにとらわれず、各種ボランティア活動へも幅広く参加しており、そのため地域の事情や問題等も十分に把握している。乳幼児から高齢者まで幅広い情報網を持ち、相談や支援が必要な保護者及び乳幼児については、職員や保健師ともよく連携ができています。現在は、放課後学童教室の指導員もしており、そのため乳幼児健診等では、保護者との関わり方や子守りの技術が非常に長けており、ベテランの域を感じさせる存在である。

たまなは れい こ
玉那覇 礼子 66歳 母子保健推進員 読谷村

平成10年4月から平成26年3月、平成28年4月～現在まで22年間の永年に渡り、読谷村母子保健推進員として従事している。各種健診や教室をはじめ、すこやか赤ちゃん訪問や乳幼児健診未受診者訪問など、さまざまな母子保健事業に協力している。また、毎月の定例会や研修会等へも積極的に参加し、自身のスキルアップに努めるとともに、参加できなかった母子保健推進員へ研修の重要性や内容を伝えるなど、母子保健推進員全体の質の向上にも取り組んでいる。母子保健推進員の相談役も2年間務め、活動を円滑に進めるためにも尽力し、地域の母親たちの身近な良き相談相手となり、住民と行政のパイプ役として大きく貢献している。

平成17～20年度までは読谷村食生活改善推進協議会の副会長、平成21～22年は会長を務め、食育推進等へも携わっている。

たい ら こ
平良 リツ子 73歳 母子保健推進員 宜野湾市

平成16年より現在まで18年間母子保健推進員として活躍し、宜野湾市の母子保健事業の向上に献身している。長年の経験を活かし、新米母子保健推進員への助言やサポート、母子保健事業や母子保健推進員活動への意見、アドバイスなどを的確に行っており、幅広く市の事業に貢献している。健診時には、子供たちへの声掛けが上手で、訪問で気になる家庭については、地区保健師への繋ぎを行うなど、行政との連絡も密に行っている。急な事業への応援も快く引き受けてくれて、事業運営にとっても助かる存在となっている。

てる や なお み
照屋 尚美 62歳 母子保健推進員 那覇市

平成24年より那覇市母子保健推進員として市長より委嘱され活動を開始。自身の子育てや教育相談支援員、民生員としての経験を活かし、乳幼児健診や健診未受診世帯への訪問等の母子保健事業へ熱心に取り組んでいる。子育て世代やその子どもたちの視点に立ち、寄り添う気持ちを忘れず、健診や訪問では優しい声掛けや心配りを行う。また、気になる世帯がいた際には、保健師へ報告するなど市民と行政とのパイプ役として尽力している。那覇市母子保健推進員協議会（うりずん会）の理事や役員も務め、積極的に発言する力や全体の意見をまとめる能力に優れ、協議会の中心的な存在として、那覇市の母子保健推進員活動を盛り上げ、他の推進員や保健師からの人望も厚い。

くに がみ こ
国頭 エリ子 69歳 母子保健推進員 南城市

平成13年から現在に至る21年間、母子保健推進員として南城市の母子保健の向上に貢献している。

母子保健活動では母親からの信望も厚く、家庭と行政の架け橋となり母子や家族への切れ目ない支援に尽力している。また、特定健診や長寿健診、婦人がん検診の補助に従事するなど職員からも厚い信頼を得ている。市社協の貧困対策事業では、きめ細やかな心配りで親身なサポートを行っており、さらに婦人会では役員として幅広い世代と関わるなど、地域住民からも頼りにされている。

自主活動をはじめ、積極的に定例会や研修会などにも参加し、常に新しい知識や学びを地域へ還元しようとする姿勢は、母子保健推進員の模範となっている。

うえ はら み え こ
上 原 美恵子 66歳 母子保健推進員 糸満市

平成21年から現在に至る13年間、母子保健推進として活動し、保健福祉の向上のために住民と行政のパイプ役となって、地域の母子保健の推進・向上に大きく貢献している。

こんにちは赤ちゃん訪問や乳幼児健診を通して、母子保健事業の案内や健診の重要性を伝え、積極的な勧奨を行っている。特に出生率が高い地域を担当しており、多様な相談内容にも柔軟に対応し、適切な子育て支援を行っている。また、ガールスカウト活動やNPO法人子育て応援隊いっぼの活動、ブックスタートのボランティア活動を通し、地域の子供たちが安心して健やかに成長できるよう尽力している。

いつも明るく朗らかで、笑顔で子供たちに接する姿は、他の母子保健推進員への良い刺激となっている。

すな かわ たか こ
砂 川 尚 子 61歳 母子保健推進員 宮古島市

親子に親身になって対応することを心がけ16年の長きにわたり、宮古島市の母子保健事業や女性のがん予防活動などに尽力してきた。地域の保護者から「ぼっし〜」という名で親しまれ、相談を受けるほど信頼も厚い。保健師と地域の個別支援にも尽力するだけでなく、母子保健推進員をリードする一人としても欠かせない存在である。「これからも親子の“こころ”の支えになれるよう頑張りたい。」と話され、今後の活動にも熱意が絶えない。

まえ つ ひさ こ
前 津 久 子 64歳 母子保健推進員 石垣市

平成22年4月から現在に至る12年間、石垣市母子保健推進員として、乳幼児健康診査・こんにちは赤ちゃん事業などの母子事業に積極的に取り組んでいる。幼稚園教諭・保育士の経験を活かし、常に明るくユーモアに富む行動で母親たちとも馴染みやすく、地域の身近な相談相手となっている。定例会や勉強会では、新人母子保健推進員に訪問時の場を和ます声かけの工夫や、乳幼児健康診査の計測などで戸惑わないように積極的にサポートするなど、良いお手本となっている。支援の必要な家庭があれば保健師と連携をとり、きめ細やかな支援が出来るよう行政とのパイプ役として誠実に取り組む姿勢は関係者からの信頼も厚い。

第56回 沖縄県母子保健大会表彰受賞者名簿

沖縄県知事表彰

個人の部〈5名〉

〈氏名〉	〈年齢〉	〈職種〉	〈所属〉
新川 唯彦	70	医師	やびく産婦人科・小児科
國吉 綾子	61	歯科医師	みずがま歯科
具志 春美	61	助産師	糸数病院
山城 初枝	72	母子保健推進員	那覇市
大城 シズ子	74	母子保健推進員	糸満市

沖縄県母子保健大会会長表彰

個人の部〈15名〉

〈氏名〉	〈年齢〉	〈職種〉	〈所属〉
松尾 周一	69	医師	まつをレディースクリニック
上原 かな	58	歯科医師	上原歯科医院
前里 万里子	55	保健師	那覇市役所
當間 紀子	53	助産師	南部医療センター・ こども医療センター
百名 奈保	60	助産師	助産院きらきら
小山 みどり	59	歯科衛生士	沖縄県歯科衛生士会
宮城 伸子	51	管理栄養士	大宜味村役場
伊藝 美智代	57	母子保健推進員	金武町
玉那覇 礼子	66	母子保健推進員	読谷村
平良 リツ子	73	母子保健推進員	宜野湾市
照屋 尚美	62	母子保健推進員	那覇市
国頭 エリ子	69	母子保健推進員	南城市
上原 美恵子	66	母子保健推進員	糸満市
砂川 尚子	61	母子保健推進員	宮古島市
前津 久子	64	母子保健推進員	石垣市



*お知らせ

第57回 沖縄県母子保健大会は、2024年1月18日(木)に開催します。



乳幼児健診で丈夫な子に

公益社団法人 沖縄県小児保健協会

〒901-1105 沖縄県南風原町字新川218-11
TEL (098) 963-8462
FAX (098) 963-4402